

開館20周年記念講演会

「学びやタイムスリップ in 醍醐」

- ・ 日 時 平成29年9月30日(土) 14:30~15:50
- ・ 場 所 醍醐中央図書館 講義室
- ・ 対 象 一般 ※参加人数 40名
- ・ 内 容 京都市学校歴史博物館学芸員 和崎光太郎氏による講話

「地域の子は地域で育てる」という京都市の教育は、今から約150年前（明治2年）の京都の「番組小学校」に始まります。

醍醐地域でも、そのすぐ後に、醍醐村小学校（現醍醐小学校）が開校しました。これは、「郡中小学校」と呼ばれる小学校の第1号で、全国的に見ても先駆的な取組でした。

講演会では、この醍醐村小学校が誕生したいきさつ、その後、醍醐地域に計10校の小学校が誕生するまでの歴史背景や学校の運営にかかわった先人たちの情熱などをお話していただきました。

和崎先生も以前、醍醐地域にお住まいだったとのことで醍醐地域の特色を生かしたお話で会場は大変盛り上がりしました。



開演挨拶【庄司館長補佐】



講演会の様子【和崎光太郎氏】